

GSV-C グループスーパービジョンC

講師	佐藤 俊一 先生 NPO 法人スピリチュアルケア研究会ちば理事長・日本ソーシャルワーク学会理事※3		
内容	グループスーパービジョン		
受講要件	東京都医療ソーシャルワーカー協会正会員もしくは準会員 成果編集提出 (P1 参照)		
対象	実務経験 5 年以上		
受講料	無料 (東京都受託事業のため)		
会場	としま区民センター (池袋駅東口徒歩 7 分)		
日時	① 2025 6/18	⑥ 11/19	第 3 水曜日 19:00 ~ 21:00 全回会場集合・対面形式
	② 7/16	⑦ 12/17	
	③ 8/20	⑧ 2026 1/21	
	④ 9/17	⑨ 2/18	
	⑤ 10/15	⑩ 3/18	
認定ポイント	日本医療ソーシャルワーカー協会認定医療ソーシャルワーカー認定講座 26P (欠席・遅刻・早退等からポイント発行に至らないことがあります)		
定員	9 名		
参考文献	1. 「ケアを生み出す力～傾聴から対話的關係へ～」 佐藤俊一 2011 年 川島書店 2. 「スピリチュアリティを目覚めさせる - 均質化する社会を現象学から問う」 佐藤俊一 2020 年 川島書店		
事前課題	※参加を希望される方は参考文献 1. を準備され、事前に第 1 章「ケアを生み出す基礎とは」を読んで一回目の研修へ参加してください。		
申込期間	2025/5/1 (木) ~ 6/11 (水) 先着順、未受講者優先		

講師より本講座のご案内

グループスーパービジョンへの招待

実践力を高めたいあなたへ 一見えなかったが見えるようになる一

実践をされていて、モヤモヤしたり、引っかかったりすること、多くの人が体験しているかと思います。支援計画通りに進めばいいのですが、実際はその逆のことがたくさん出てきます。本当は立ち止まって悩んだり、相談できるといいのですが、時間が無いということでそのままにし、先に進めてしまっていないませんか。

どうしても(する)こと一制度やサービスの紹介、退院支援の準備に追われて、(かかわる)こと一クライアントの気持ちを受けとめ、寄り添うことが疎かになりがちです。たくさんをしようと支援をしたとってしまうかもしれません。しかし、大切なことは、クライアントや家族が、あなたの支援をどのように受けとめているかです。

かかわるということは、あなたの知識や経験だけによって可能になるのではなく、(今・ここで)相手とそして自分とどのように向き合えるかです。そのためにはソーシャルワーカーとして持っているもの(知識や経験)ではなく、今の自分を使えるかという一回性の勝負になります。

このスーパービジョン研修では、最初の数回で文献を使って、実践力を高めるために必要な基礎の学びを確認します。続いて、個々が事例を提出し、他のメンバーと一緒に事例に基づいたスーパービジョンを行います。問題への対応だけでなく、自分の人へのかかわりにおける課題を発見できるようになることがねらいです。そのためにはグループで対話できる関係を学び、実践できることが求められます。この学びによって、日ごろの実践においてもクライアントだけでなく、チームのメンバーとも対話できることで、今まで見えなかったものが見えるようになります。経験を積んでいくと専門性を追求することに心が向きませんが、それを支える基礎力が問われています。この対人援助力を基礎から高めるスーパービジョンに、奮ってご参加ください。

※3: 約 30 年にわたって、大学においてソーシャルワーカーを主として、対人援助職の人に関わる力を身につける教育と研究に従事。現在は退職して感性を磨き、実践力を向上させるための研修として、ソーシャルワーカー、ケアマネジャー、セラピスト、看護職などの対人支援多職種でのスーパービジョン、グループ臨床を行っている。現場の人たちの宝物である体験からの学びを尊重し、実践と理論の循環を大切にしている。